

ナンバリング	授 業 科 目 名	単位数	学 習 形 態
Pr34370D ①②③	保育専攻 保育・教職実践演習（幼稚園）	2単位	レポート・科目試験・スクーリング
授業のテーマ及び学習成果			
通信授業で学んだ学習知と教育実習で得られた実践知を統合し、確かな実践的指導力を身に付ける。			
《学習成果》			
レポ ー ト：テキスト等の学習で身に着けた学びをレポートすることにより、幼稚園教育の理解へと発展させる。			
科 目 試 験：幼稚園教育において特に重要な学習知を確認して、より実践的な教員の養成を図る。			
スクーリング：通信授業における学習知を基に、実践知を統合して確かな実践的指導力を身に付け、教職への意欲を醸成する。			
授業の概要			
これまでに形成された資質能力を確認し、これからの自己の課題の自覚と克服に努める。			
教職生活を円滑にスタートできるように、学校現場の視点に立った様々な場面でのリスクマネジメントや保育カンファレンス及び保育実技を通して実践的指導力を身に付ける。			
実務経験の概要			
授業計画 テキストによる通信授業とスクーリングによる面接授業			
【通信授業】		【面接授業】	
1. 教師・保育士という職業		1. ガイダンス、教職の意義、研修ということ	
2. 学級経営		2. 学級経営における臨床場面での教師の対応Ⅰ（ロールプレイング）	
3. 子ども理解		3. 保育場面での対応（事例研究）課題のある子ども（幼児）の事例研究	
4. 特別支援教育		4. 集団討論Ⅰ「教育課題の解決への教師としてのアプローチ」	
5. 小学校教育との接続		5. 「幼保小連携」子どもの生活変化を踏まえた適切な指導の在り方	
6. 安全で安心な保育		6. 園における危機管理	
7. 幼児教育の将来的展望		7. 保育計画と模擬保育	
		8. 学習のまとめ ・自己の振り返り・今後に向けての課題	
時間外学習の時間の目安と内容			
【事前学習】時間の目安：1時間程度			
・自らの教育実習を振り返り、その成果と課題をまとめておく			
・通信授業で学んだ事柄を整理しておく			
【事後学習】時間の目安：1時間程度			
・自分の課題を再認識し、再度学習して定着を図る			
・保育教職実践演習で学び整理した事柄を、実践に移す準備・計画をする			
テキスト			
「保育・教職実践演習」（配本テキスト）			
「幼稚園教育要領解説」（最新版）（フレーベル館）			
「保育所保育指針解説」（最新版）（フレーベル館）			
「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」（最新版）（フレーベル館）			
参考書・参考資料等			
特になし			
学生に対する評価			
【通信授業】学習状況の確認：レポート課題においての専門知識の理解、獲得及び思考表現により判定し評価する （評価はルーブリック評価を用い行う）			
科目の成績評価：科目試験の結果により判定し評価する （評価はルーブリック評価を用い行う）			
【面接授業】科目の成績評価：スクーリングにおける受講態度や単位認定試験結果等を総合的に評価する （評価はルーブリック評価を用い行う）			
※科目試験50%、スクーリング50%の合計により成績評価を行う			